











古松原 由美 さん
KOMATSUBARA Yumi



仕事先_直島文化村
通勤地_香川県直島
通勤時間_バス・フェリー 40min
玉野市出身 /4 人家族

香川県・直島にある「ANDO MUSEUM」に務め、受付業務などを行う。通勤は、直島に渡るため、宇野港へ移動後、フェリーを使う。二児の母であり、旦那さんは建築事務所を営んでいる。20 代の頃は中国など海外へ留学していた。そんな経験が現在の仕事に繋がった。「旅行者との会話も楽しい。職場は、家庭の事情によるシフトの融通がきくので、とても過ごしやすい。船で海を渡る通勤の時間は、陸から離れて移動することで、普段の生活とは違ったビジョンに切り替わるのが新鮮。」建築に興味があり、建築・内装が気になるホテルに宿泊するのが趣味。春と秋は、家族で岡山県久米南町にキャンプに行くのだそう。県北の山々は、海の景色とはまた違って、緑の深さが良い。

岩田 祥喜郎 さん
IWATA Shoukiro



仕事先_ナイカイ企業株式会社
通勤地区_山田
通勤時間_車 10min
玉野市出身 / 単身

玉野商業高校を卒業、入社 1 年目を迎えている。瀬戸内海の文化ともいえる製塩業を営む、ナイカイ企業株式会社の、玉野市の会社。彼の仕事は、クラフト紙袋の製造ライン。入れる素材にに適した袋の品質管理をはじめ、強度と耐久性も研究し、製造する。会社は毎朝、ラジオ体操からはじまる。8 時に業務をはじめ、だいたい 18 時すぎに終業となる。「機械を扱う仕事で、常に事故に気をつけている。入社してすぐに、2 日間かけて関連会社の挨拶回りを行った。社会人の自覚を感じた。」会社のそばにある、塩を祀る「塩竈神社」の神事や掃除も肝要行事。職場には、いろんな人がいて驚く、高校生の頃から趣味としているゴルフの話ができる人が増えたのが嬉しいのだそう。

福留 博 さん
FUKUTOME Hiroshi



仕事先_茄子農家
通勤地区_八浜
通勤時間_車 5min
長崎県出身 /2 人家族

お仕事をされていた大阪から 2003 年に移住され、ご夫婦で茄子農園をはじめて 14 年。広々とした田園地帯の玉野市南七区にハウスをもち、色艶形の良い特産品の「千両なす」を育てる。毎朝日の出前に起床し、明るくなる頃にはハウス内での作業開始。季節により異なる作業もあるが、「水やり、収穫、出荷、そして手入れ等の作業」を毎日実施。昼食は家でとり、どんなに遅くとも日が沈む前（明るい内）には帰宅。その間昼寝をすることもあるし、家事や雑用など、やるのがこまごまとある。畑から見える常山は、四季折々を感じるお気に入りの景色。生きものを相手にしているため、基本、休日は無いが、時間をつくって映画や音楽、相撲や古典芸能へご夫婦で出かけるのが楽しみ。

斉藤 牧枝 さん
SAITOU Makie



仕事先_NPO 法人瀬戸内こえびネットワーク
通勤地区_宇野 or 香川県高松市
通勤時間_フェリー 60min
神奈川県出身 / 単身

瀬戸内国際芸術祭のボランティアサポーター こえび隊の宇野港担当の事務局員を務める。瀬戸内海に惹かれて、5 年前に横浜市から移住してきた。勤務先は、宇野港からフェリーで事務局のある四国・高松やプロジェクト・作品のある島々へ。こえび隊のサポートをはじめ、総務・経理、こえび通信の製作や配信、作品の受付やメンテナンス・調整など、業務は多岐にわたる。島の行事に参加するなど、作家さんや地域の人に近い現場を体感。休日は、のんびりと瀬戸内の島々を訪れるのと、地域農家の収穫のお手伝いも楽しみ。目下、2019 年開催の瀬戸内国際芸術祭にむけてメンバーを絶賛募集中 (http://www.koebi.jp)

満田 秀二 さん
MITSUDA Shuji



仕事先_MARVELETS
通勤地区_宇野
通勤時間_自転車 5min
鹿児島県出身 /3 人家族

洋服のデザイナーと革製造の経験を経て、独自ブランド「MARVELETS」を立ち上げた満田さん。毎シーズンごとに新作をつくり、革製バッグ・小物を受注販売する。現在、保育園のお子さんと 3 人暮らし。奥さんも革製品製造の経験があり、夫婦で制作を行う。毎朝、9 時頃にアトリエに出勤し、作業を始める。お昼はいつも外食で、近所の定食屋さんへ。17 時前には、お子さんを保育園へ迎えに行くなど、仕事の合間を縫って家事や育児を両立。一日の仕事を終え、アトリエを出ると、ちょうど沈んで行く夕日が見える。10 分足らずのその光景はなんとも言えないという。玉野市は、「ほどよく田舎で、海や山の自然も近い、コンパクトで暮らしやすい街。」

佐藤 拓 さん
SATOU Taku



仕事先_株式会社タケヤリ
通勤地区_倉敷市
通勤時間_車 25min
千葉県出身 / 単身

国内でも数えるほどしかない帆布を織る為のシャトル織機を保有する株式会社タケヤリは、玉野市と隣接する倉敷市にある。倉敷帆布の製造で有名だ。このシャトル織機の保全（整備・メンテナンス）が、彼の仕事。身にまとう服、布に対する想いが強く、この織機に携わる仕事をするために関東からやってきた。「動めはじめてから、旅行中ふと立ち寄った雑貨店で、自社製造された帆布があった。自分の仕事の実感と繋がりを感じた。最近、出会った東京の「セコリ荘」は、機屋とつくり手を結び取り組みが行われていて、主催人が自身と同じ出身地・同い年ということも分かり、縁を感じている。」興味に対してまっすぐな、彼の姿勢が清々しい。

福嶋 栄里子 さん
FUKUSHIMA Eriko



仕事先_株式会社玉野魚市場
通勤地区_宇野
通勤時間_車 7min
玉野市出身 / 単身

宇野港のそばにある玉野魚市場で働く福嶋さん。玉野市出身で、高校卒業後は県外で暮らし、3 年前に玉野市へ戻って来た。魚市場では、競りのほかに小売りも行い、一般の方も新鮮な魚を買う事ができる。競りは朝 6 時半からはじまり、彼女の仕事もそこからはじまる。経理・販売・営業・調理が主な仕事。調理での魚の三枚おろしは、魚市場で習得した特有の技術。元気いっぱいの接客で、市場に来る魚好きの子ども達とは、すっかり仲良し。食べ方や季節の旬など、水族館とはまた違う日常の知識を得る事ができる。格好付けない、人の手垢を感じる市場の雰囲気が良いと言う。魚市場では、年に一度、海の神様である金比羅参りを行っている。

岩尾 洋子 さん
IWAO Yoko



仕事先_3 sun
通勤地区_玉野
通勤時間_車 10min
新潟県出身 /5 人家族

関東からやってきた 5 人家族のお母さん。アップサイクロナモノづくりを提案する生活雑貨を中心としたオリジナルブランド「3 sun」をご夫婦で企画。玉野市を拠点に、関東や関西など、全国へ出かける。洋子さんは主婦をしながら、出店やワークショップの出張も行う。布を製造する過程で捨てられる残糸をつかったフリンジーホルダーのワークショップが人気。てるてる坊主みたいでかわいい。仕事のスイッチは、近所の BOLLARD COFFEE でのコーヒータイム。また、土日は絶対に休むのが、岩尾家のポリシー。女の子三姉妹の子ども達は、みな表現豊かで、絵を描いたり、山で基地をつくらったり、図書館でたくさん本を借りてきて読んだり、毎日とても忙しそう。

北野 静樹 さん
KITANO Shizuki



仕事先_染織工房 / 四国フェリー (株)
通勤地区_宇野
通勤時間_車 15min
兵庫県出身 /4 人家族

玉野市内に 2 カ所の工房を持ち、商品企画・販売・教室を主催すると同時に、週 3 日から 4 日は、フェリー会社に勤務している。この両立は、6 年前から続けている。奥さんは織物作家さんで、子育てといっしょに、作品展や子ども向けのワークショップなど、協力して行う。岡山から離れることになったご家族のお子さんが、もういちど行っておきたい場所として、北野さんの工房を選んでくれたとき、この仕事をしていて、はじめて泣いたのだそう。フェリー会社での仕事は、宇野港の船の乗り場の管理。島々へ行き交う人や、橋では困難な大きくて重たいものを海路で運んだりする。港でしか見る事のできない流通を身近で体験し、航路の切実さを感じている。

小泉 恰子 さん
KOIZUMI Reiko



仕事先_三井造船株式会社
通勤地区_玉野
通勤時間_徒歩 20min
山梨県出身 / 単身

大学卒業後、三井造船株式会社に入社。玉野事業所総務部に配属され、広報や官公庁窓口等を担当している。今年、会社が創業 100 周年を迎え、地元新聞社による大々的な特集が組まれた。膨大な資料集めや、写真の選定など準備に 2 ヶ月ほどかかった。掲載後、記事を読んだ方から、「主人が三井造船に勤めていたが、誇りある仕事をしていたのだと改めて感じた」とお便りが届いた。「地域の方に喜んでもらえたことが嬉しかった。地域貢献も総務の重要な仕事です。玉野事業所はものづくりの現場が近く、雰囲気を感じられるのが良い。」と話してくれた。休日は、海が見えるカフェや食事処に行く。岡山の牧場や山も好きで、生まれ育った山梨を思い出すのだそう。

小田 颯 さん
ODA Tsutomu



仕事先_うのまちは珈琲店 主人
通勤地区_宇野
通勤時間_車 40min
岡山市出身 / 単身

玉野市中心部のショッピングモールメルカ 2 階にある「うのまちは珈琲店」のオーナーを勤める。他、岡山市内のカフェ・雑貨店も経営。玉野市のことをほとんど知らなかったが縁あって出店することとなり、2017 年の春オープンした。忙しい時は店に立ち、スタッフと一緒に接客・調理を行う。運営は、スタッフの特徴を見極め、良いチームづくりを目指す。オープンしたの頃、珈琲が出てくるまでの時間が遅いとお叱りを受け、すぐに謝罪し改善した。このときの方は、いまでも来てくださっている。人と人の信頼関係の大切さを感じ、相手のことを考え、世代ごとの接客方法を学んだそう。イベント企画も得意で、お店向かいのお気に入りの場所中央公園で何かできないかと提案中。

國屋 一吉 さん
KUNIYA Kazuyoshi



仕事先_海苔養殖
通勤地区_東見
通勤時間_車 3min
玉野市出身 /4 人家族

昭和 40 年代に祖父がはじめた海苔養殖を胸上で行う。國屋さんは、高校卒業と共に手伝いに入り、海苔養殖歴 37 年目を迎える。海苔の養殖・収穫・加工が主な仕事。12 月中旬の今の時期は日が昇る前、朝 4 時頃から前日獲った海苔の加工作業をはじめ。7 時を過ぎる頃には、海へ出て海苔を収穫する。日の出の時間や天候に合わせて、海へ出るタイミングを図る。風があるときは海に出ない。午後からは、収穫量に応じて加工作業を続ける。1 年のサイクルは、9 月が養殖の準備期、11 月末・12 月初旬から翌 3 月末までが収穫期、4 月からは養殖場の片付けと、次の養殖準備を行う。その年の一番最初に収穫された新海苔は、柔らかくて美味しいが、数が少なくなかなか出回らない。希少な秘藏品。

秋祭り

山田 水守神社
開催予定_2018.10/13 sat or 20 sat
獅子舞と子ども神輿
706-0314 岡山県玉野市山田 856
Tel | 0863-41-2275

八浜 八浜八幡宮
開催予定_2018.10/13 sat-14 sun
檀尻と奴行列 (市重要民族文化財)
706-0221 岡山県玉野市八浜町八浜 1052
Tel | 0863-51-2127

東見 胸上八幡宮
開催予定_2018.10/6 sat-7 sun
神輿と檀尻、奴行列
706-0305 岡山県玉野市胸上 1503
Tel | 0863-41-2275

